銀行をこえる銀行へ 紀陽銀行 Press Release

２０２１年９月２９日

各　位

株式会社 紀陽銀行

ＢＣＰサポートデスクの設置について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は２０２１年１０月１日、当行内に「ＢＣＰサポートデスク（以下、本デスク）」を設置いたしますので、下記のとおりお知らせします。

近年、激甚化する自然災害や、今後３０年以内に７０～８０％の確率で発生する南海トラフ巨大地震による甚大な被害等が想定されるなか、企業がこれらの脅威に対応して事業継続に取り組む必要性が高まっています。また、事業継続のためには地域としてレジリエンス※向上に取り組むことが必要です。

そのようななか、地域や産業を守ることが使命である当行は、ＢＣＰ策定をはじめとするレジリエンス向上にむけた各種支援を行うため、本デスクを設置いたしました。

紀陽銀行では、本デスクの取り組みを通じ、自治体や協力企業、当行取引先等と連携しながら地域や事業者に対して事業継続に関する啓発活動やＢＣＰ策定等の支援を行い、地域社会のレジリエンス向上に取組んでまいります。

※レジリエンス（resilience）とは「回復力」や「弾性」を意味する単語で、災害等の脅威に対して強く、しなやかに対応し、復旧できる回復力を指します。

記

１．ＢＣＰサポートデスクについて

目　　的	紀陽銀行が地域のハブとなり、自治体・外部専門事業者・提携先・取引先企業等と連携しながら、地域社会のレジリエンス向上に取り組む
設置箇所	紀陽銀行 営業支援部 コンサルティング営業室内
取組内容	・事業継続に関する啓発活動（セミナー、シンポジウム等） ・事業者に対するＢＣＰ策定、改善、各種訓練支援 ・地域社会のレジリエンス向上に関する支援
支援対象	当行営業エリア（和歌山県・大阪府・奈良県）内の事業者や地域団体
協力団体	・和歌山県 ・株式会社富士通総研 ・東京海上日動火災保険株式会社 和歌山支店 ・西日本旅客鉄道株式会社 和歌山支社
設 置 日	２０２１年１０月１日

２．今後の予定

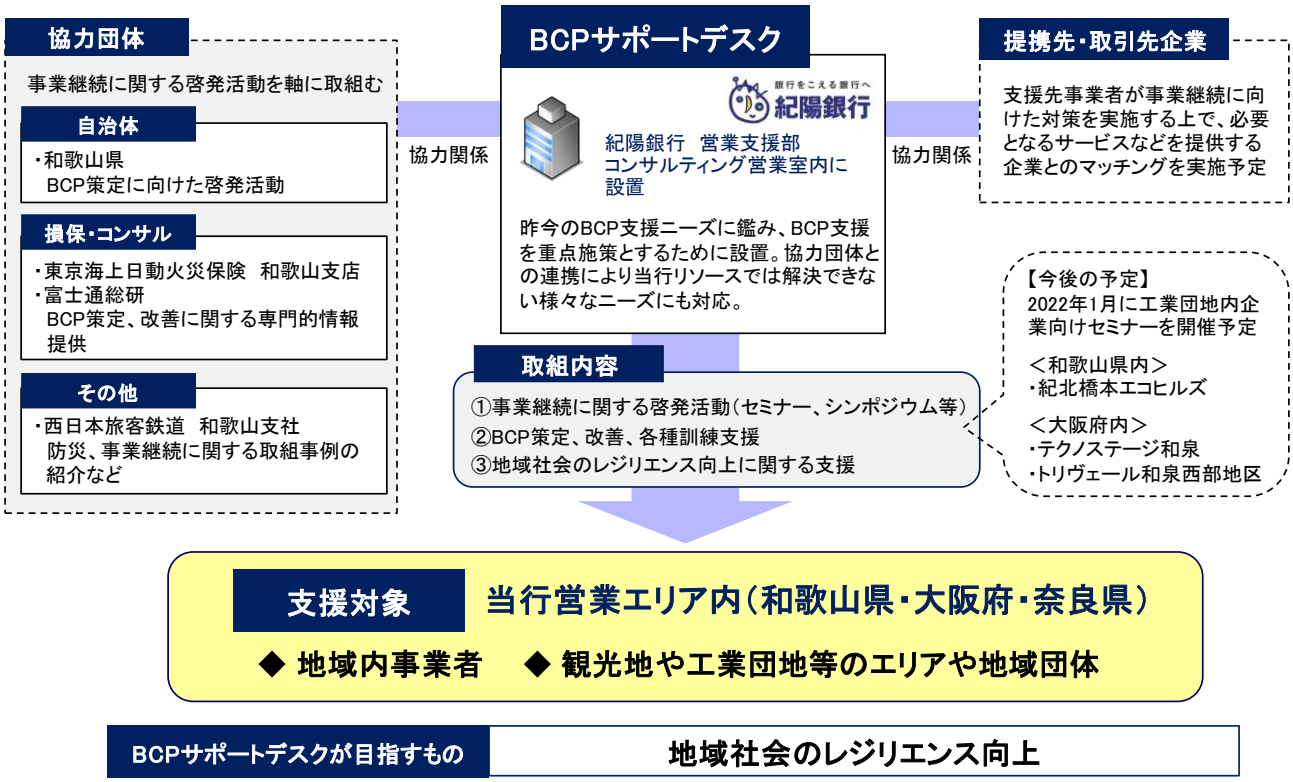
２０２２年１月、工業団地（紀北橋本エコヒルズ、テクノステージ和泉、トリヴェール和泉西部地区）内企業に対し、事業継続に関する啓発セミナーを実施予定。

３．お問い合わせ先

紀陽銀行 営業支援部 コンサルティング営業室（ＢＣＰサポートデスク）

ＴＥＬ:072-221-1263　ＦＡＸ:072-221-1810

＜ＢＣＰサポートデスク概要図＞



以　上

本取り組みは、ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）のゴール 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール 11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール 17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。